

決算事項別明細書						P197
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	保険年金課
中事業	11	保健・福祉・医療の充実（特別会計）			会計	11 国民健康保険事業特別会計
小事業					款	
事業開始年度		平成27年度			項	
事業進捗度		—			目	
予 算 額		5,461,813,000 円			目的	国民健康保険加入者に対し、必要な給付を行う公的医療保険制度である。よって、国民皆保険制度を維持し、医療給付並びに疾病予防を行うことにより住民の福祉の向上に資する。
決 算 額 A		5,331,610,265 円				
財源内訳	国・県支出金	国9% 県7%	1,310,024,156 円			
	地方債		0 円			
	その他	療養	2,808,958,417 円			
一般財源			1,212,627,692 円			
人件費コスト B		6.1人役	46,872,400 円	総事業費 A+B	5,378,482,665 円	

【安来市の状況】

区分	平成27年度	対前年比	平成26年度	
被保険者数	9,047 人	△ 4.58 %	9,481 人	
世帯数	5,423 世帯	△ 3.75 %	5,634 世帯	
保 險 税 （ 現 年）	一人当たり 調定額	86,270 円	△ 4.03 %	89,894 円
	調定額	780,481,300 円	△ 8.43 %	852,289,100 円
	収入額	742,354,881 円	△ 8.30 %	809,587,052 円
	収納率	95.12 %	0.14 %	94.99 %

※ 被保険者数、及び世帯数については、年度末（3月末）数値。

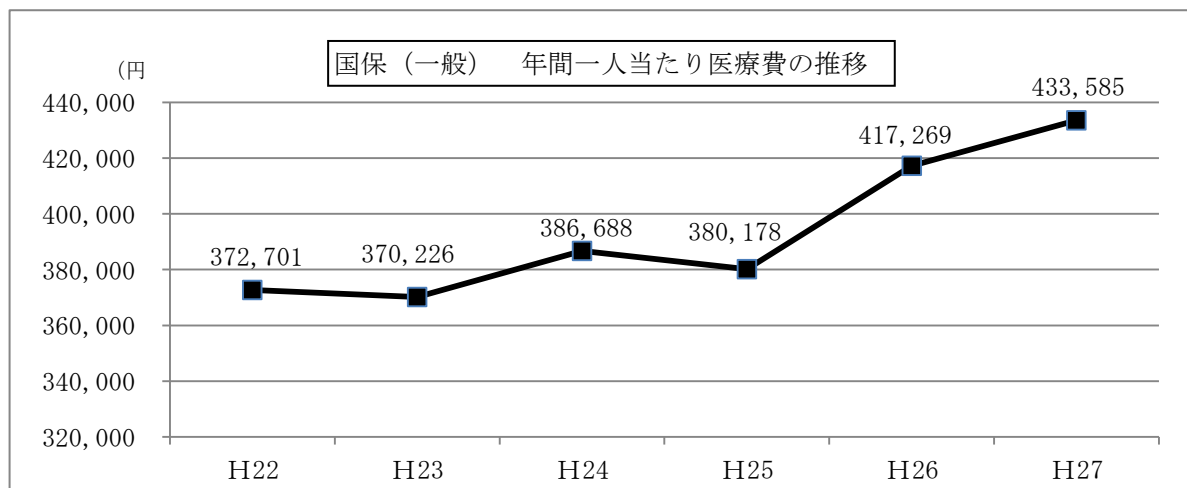
【医療費（保険給付費）】

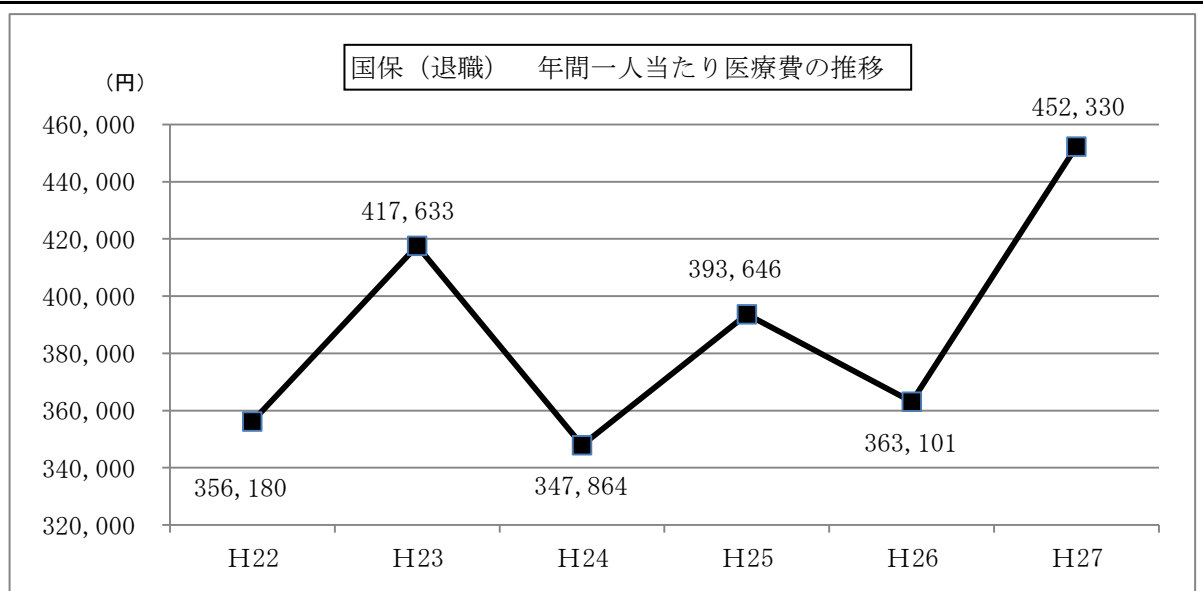
3,435,565,717円

	一 般	退 職	合 計
療養給付費	2,741,329,501円	221,510,270円	2,962,839,771円
療 養 費	10,528,291円	756,010円	11,284,301円
高額療養費	402,163,848円	41,145,212円	443,309,060円

国民健康保険税については、現年度の収納率は若干向上したものの、調定額が昨年度より減となったことにより、収納総額も減となった。

また、保険給付費については、一般退職ともに一人あたりの医療費が大幅な伸びとなり、国保財政調整基金（170,000,000円）を取崩す決算となった。





【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【疾病予防費】	6,328,140円	0円	0円	0円	6,328,140円
<p>国保3%運動を推進するため、健康づくり対策として、脳健診の実施、国保啓発事業（医療費通知）などを昨年に引き続き実施した。</p> <p>また、個人に対し年4回の「後発医薬品自己負担軽減例通知」を送付し、ジェネリック医薬品の利用促進、患者負担の軽減、医療保険財政の改善を図った。</p>					
【ミニドック健診事業】	6,960,001円	0円	0円	0円	6,960,001円
<p>国保の被保険者を対象に疾病の早期発見、早期治療を目的として、ミニドック事業を実施し、定員300名に対し297名の受診があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：40歳以上74歳まで ・内容：特定健診、胃がん健診、大腸がん健診、肺がん健診、腹部エコー 					
【特定健康診査等事業】	35,527,751円	10,154,000円	0円	0円	25,373,751円
<p>平成25年度に策定された「第二期特定健康診査等実施計画」に基づき、主にメタボリックシンドローム及び予備群の早期発見、生活習慣病の予防、改善を目的として実施した。</p> <p>また、平成26年度からより多角的な視点から診査できるよう従来の診査にクレアチニン検査と尿酸検査を加えて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：40歳以上74歳まで ・内容：身体計測、身体診察、血圧測定、血液検査、尿検査、貧血検査、心電図検査 眼底検査 <p>※特定健康診査実施率【目標値45%】</p> <p>平成26年度 38.6%</p> <p>平成27年度 38.4%（速報値）</p>					
【基金費】	498,577円	0円	0円	498,577円	0円
<p>基金利息等を財政調整基金に積み立てる。</p> <p>○平成27年度末残高 182,526,781円</p>					

決算事項別明細書						P221
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	保険年金課
中事業	12	保健・福祉・医療の充実（特別会計）			会計	22 後期高齢者医療事業特別会計
小事業	—	—			款	—
事業開始年度		平成20年度			項	—
事業進捗度		—			目	—
予 算 額		1,013,386,000 円			目的	後期高齢者医療制度における医療給付、保険料賦課・徴収を行う。
決 算 額 A		1,000,112,626 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	繰入金外	978,906,109 円			
	一般財源	21,206,517 円				
人件費コスト B		3.0人役	23,052,000 円		総事業費 A+B	1,023,164,626 円

【事業名称】	事業費	その他財源	剰余金	
保険料負担金	323,811,580円	保険料	332,886,990円	9,075,410円 注1
保険料負担金（過年度精算分）	7,703,780円		7,703,780円	0円
低所得者保険料軽減分公費負担金	132,898,888円	保険基盤安定繰入金	132,898,888円	0円
保険料還付金	776,670円	保険料還付金	776,670円	0円
還付加算金	3,800円	還付加算金	3,800円	0円
【療養給付費負担金】	506,966,561円	療養給付費繰入金	506,966,561円	0円
【事務費関係】	4,906,261円		5,373,200円	466,939円 注2
【一般会計繰出金】	23,045,086円		23,045,086円	0円

注1： 保険料負担金の9,075,410円は次年度に繰り越して精算分として広域連合へ納付する。

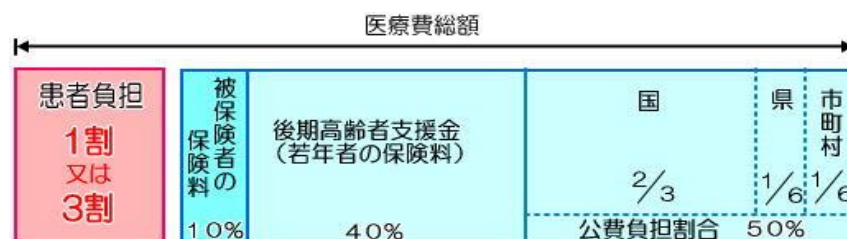
注2： 事務費の精算額466,939円は次年度に繰り越して精算分として一般会計へ返還する。

制度の周知徹底を図るとともに、収納率の向上に努めた。

○安来市の状況

		平成26年度	平成27年度	比較増減	備考
被保険者数		7,540人	7,597人	57人	年度末数
保 険 料	調定額	340,181,840 円	333,179,080 円	△ 7,002,760 円	還付未済額を 除く
	収入額	338,644,290 円	332,248,020 円	△ 6,396,270 円	
	収納率	99.55%	99.72%	0.17%	
一人当たり調定額		45,117 円	43,856 円	△ 1,261 円	
給 付	療養給付費	5,563,159,423 円	5,866,206,258 円	303,046,835 円	
	療養費	12,500,599 円	12,340,585 円	△ 160,014 円	
	高額療養費	201,187,636 円	221,439,178 円	20,251,542 円	
	合計	5,776,847,658 円	6,099,986,021 円	323,138,363 円	
一人当たり医療費		766,160	802,946	36,786	患者負担分を除く

○費用負担のしくみ



					決算事項別明細書		P241	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	介護保険課		
中事業	13	保健・福祉・医療の充実（特別会計）			予算科目	会計	31	介護保険事業特別会計
小事業	—	—				款	01	総務費
事業開始年度		平成12年度				項	—	—
事業進捗度		—				目	—	—
予 算 額		105,203,000 円			目的	介護保険事業の一般管理事業と保険料の賦課・徴収、要介護認定審査等を実施する。		
決 算 額 A		99,945,909 円						
財源内訳	国・県支出金	国	4,098,000 円					
	地方債		0 円					
	その他	手数料外	144,820 円					
	一般財源		95,703,089 円					
人件費コスト B		6.5人役	49,946,000 円		総事業費 A+B	149,891,909 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【一般管理費】		58,959,520円	4,098,000円	0円	0円	54,861,520円		
<p>介護保険事業の適正な実施と円滑な運営及び継続性を確保した。</p> <p>島根県国民健康保険団体連合会が行う「介護保険者事務処理システム共同開発事業」で次の業務を行った。</p> <p>①制度改正等に伴うシステム開発及び改修 ②システム運用支援</p> <p>社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度事業により、サービスに係る利用者負担額を軽減した社会福祉法人等に対して助成を行った。</p> <p>・助成対象：2事業所（対象者8名）</p>								
【賦課徴収費】		4,042,430円	0円	0円	108,900円	3,933,530円		
<p>介護保険料の円滑な納入促進と滞納保険料の早期徴収により、介護保険財政の安定化を図った。</p>								
【介護認定審査会費】		36,797,559円	0円	0円	35,920円	36,761,639円		
(1) 要介護認定調査								
<p>職員や委託を受けた事業所が、申請者の自宅や施設を訪問し、心身の状態や生活、家族・居宅環境などについて聞き取り調査を実施した。</p> <p>訪問調査結果、主治医意見書をコンピュータ入力し、一次判定を行った。</p> <p>職員実施分 ・新規 601件 更新、変更 475件</p> <p>事務所委託分 ・施設 @2,100円×278件=583,800円 ・在宅 @3,150円×1,399件=4,406,850円</p>								
(2) 要介護認定審査会								
<p>要介護認定の判定は審査委員の合議により総合的に行うもので、介護サービスの利用にとって重要なデータとなる。審査委員は、医療・福祉・保健に関する学識経験者9人の8合議体の70人以内で構成している。</p> <p>・審査会開催（1回あたり15～36人認定）90回（審査委員@15,000円×5人） 6,735,000円</p> <p>・要支援、要介護認定者数 2,949人（H28年3月末現在）</p>								
(3) 平成27年度認定実績件数調								
新規申請		更新申請	介護申請	変更申請	計			
583		1,826	125	197	2,731			
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4			
456	475	584	433	317	243			
要介護5	計	非該当	総計					
212	2,720	11	2,731					
【計画策定委員会費】		146,400円	0円	0円	0円	146,400円		
<p>介護保険運営協議会を開催し、第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況の点検、評価等を行った。</p>								

					決算事項別明細書		P243
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	介護保険課	
中事業	13	保健・福祉・医療の充実（特別会計）			予算科目	会計	31 介護保険事業特別会計
小事業	—	—				款	02 保険給付費
事業開始年度		平成12年度				項	—
事業進捗度		—				目	—
予 算 額		4,493,327,000 円			目的	要介護者・要支援者が尊厳を保持し、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な介護サービスを提供し保険給付を行う。	
決 算 額 A		4,176,079,382 円					
財源内訳	国・県支出金	国	1,647,613,449 円				
	地方債		0 円				
	その他	支払基金 保険料外	2,000,578,769 円				
	一般財源		527,887,164 円				
人件費コスト B		2.0人役	15,368,000 円		総事業費 A+B	4,191,447,382 円	

【事業内容】

要介護者、要支援者が利用した居宅介護（介護予防）サービス、施設介護サービス等給付費の支給を行った。また、島根県国民健康保険団体連合会への審査支払手数料の支払い、特別給付費（①在宅復帰支援②在宅介護支援）の支給を行った。

○保険給付費

（単位：円）

居宅介護サービス	1,426,743,048	審査支払手数料	5,739,625
地域密着型サービス	606,520,959	高額介護サービス	71,041,385
施設介護サービス	1,461,599,366	高額医療合算介護サービス	8,554,260
居宅介護サービス計画	180,143,165	特定入所者介護サービス	173,445,550
介護予防サービス	207,771,297	特別給付費	201,942
地域密着型介護予防サービス	4,111,965		
介護予防サービス計画	30,206,820	合 計	4,176,079,382

○要介護（要支援）認定者数（H28年3月末現在）

2,949 人

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
401 人	430 人	680 人	542 人	387 人	284 人	225 人

○サービス受給者数及び受給率

2,447 人

83.0%

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
245 人	342 人	557 人	493 人	361 人	247 人	202 人
61.1%	79.5%	81.9%	91.0%	93.3%	87.0%	89.8%

（内訳）

・居宅介護（介護予防）サービス受給者数及び受給率

1,722 人

58.4%

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
244 人	336 人	461 人	368 人	200 人	74 人	39 人
60.8%	78.1%	67.8%	67.9%	51.7%	26.1%	17.3%

・地域密着型（介護予防）サービス受給者数

240 人

8.1%

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1 人	6 人	55 人	59 人	63 人	39 人	17 人
0.2%	1.4%	8.1%	10.9%	16.3%	13.7%	7.6%

・施設介護サービス受給者数

485 人

16.4%

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0 人	0 人	41 人	66 人	98 人	134 人	146 人
0.0%	0.0%	6.0%	12.2%	25.3%	47.2%	64.9%

（介護保険事業状況報告 平成28年3月分）

					決算事項別明細書		P247		
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり				担当部署	介護保険課		
中事業	13	保健・福祉・医療の充実（特別会計）				予算科目	会計	31	介護保険事業特別会計
小事業	—	—					款	03	地域支援事業費
事業開始年度		平成18年度					項	—	—
事業進捗度		—					目	—	—
予 算 額		101,161,000 円				目的	要介護・要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合にも、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する。		
決 算 額 A		94,445,412 円							
財源内訳	国・県支出金	国	45,752,400 円						
	地方債	県	0 円						
	その他	支払基金 保険料外	28,446,052 円						
	一般財源		20,246,960 円						
人件費コスト B		1.8人役	13,831,200 円		総事業費 A+B	108,276,612 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
【二次予防事業費】		5,946,456円	2,071,905円	0円	2,841,924円	1,032,627円			
生活機能評価事業を実施し、要支援、要介護状態になる可能性が高い高齢者（二次予防事業対象者）を把握し、対象者に介護予防サービスを提供し、評価を実施した。									
○二次予防事業事前検査 検査実施者 37人									
○通所型介護予防事業 利用延べ件数 運動機能の向上 222件 認知症予防 29件 口腔機能の向上 1件									
○複合型機能向上支援事業 利用延べ件数 107件									
【一次予防事業費】		24,315,626円	8,855,935円	0円	12,507,712円	2,951,979円			
全高齢者とその支援者を対象とする介護予防事業を実施した。									
○介護予防普及啓発事業 講演会等 2回実施（認知症、高齢者虐待防止） 普及啓発事業利用延べ人数 (単位：人)									
シルバー健康講座		677	いきいき健康教室	4,765	地域型いきいき教室	480			
ふれあい講座		1,231	運動機能向上支援	3,499	口腔機能向上支援	87			
○地域介護予防活動支援事業 事業利用実績									
ミニサロン自治会数		84	ミニデイ地区数			22			
介護ボランティア養成（人）		155							
【包括支援事業費】		58,350,759円	31,412,507円	0円	11,813,251円	15,125,001円			
○安来市地域包括支援センター運営業務を安来市社会福祉協議会へ委託し、包括的支援事業を実施した。									
・介護予防マネジメント事業 ・総合相談事業 ・権利擁護事業 ・包括的・継続的マネジメント事業									
○安来市介護保険運営協議会を開催し、包括支援センターの運営について評価を行った。									
○地域包括支援システムを運用し、二次予防事業対象者のケアマネジメント、新予防給付のマネジメント業務を一元管理した。									
○高齢者虐待防止対策事業 高齢者虐待防止対策協議会の開催を行い、関係機関と連携し虐待の早期発見、防止等を行った。 高齢者虐待防止対策協議会 代表者会 8/6 実務者会 7/10									
【任意事業】		5,832,571円	3,412,053円	0円	1,283,165円	1,137,353円			
介護相談員派遣事業、介護給付費等費用適正化事業を実施した。 認知症サポーター養成講座、家族介護教室の開催、家族介護用品支給等家族介護支援事業を実施した。 成年後見市長申立、成年後見制度利用支援事業を実施した。									

決算事項別明細書					P261	
大事業	40	多彩な魅力と創造力豊かなまちづくり			担当部署	商工観光課
中事業	21	商工業の振興（特別会計）			予算科目	会計 32 電気事業特別会計
小事業	01	水力発電事業管理費				款 01 電気事業費
事業開始年度		平成27年度				項 01 水力発電事業費
事業進捗度		—				目 01 管理費
予 算 額		16,197,000 円			目的	天然資源を活用することにより、クリーンエネルギーの推進を図る。
決 算 額 A		15,627,150 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	諸収入	20,000,342 円			
	一般財源	△ 4,373,192 円				
人件費コスト B		0.1人役	768,400 円		総事業費 A+B	16,395,550 円

【事業内容】

布部発電所における発電事業、施設維持管理業務を実施した。
うち電気事業基金積立 7,209,500円



布部発電所 外観



布部発電所 発電機

決算事項別明細書					P261	
大事業	40	多彩な魅力と創造力豊かなまちづくり			担当部署	商工観光課
中事業	21	商工業の振興（特別会計）			予算科目	会計 32 電気事業特別会計
小事業	02	伯太発電所改修事業費				款 01 電気事業費
事業開始年度		平成27年度				項 01 水力発電事業費
事業進捗度		—				目 02 施設整備費
予 算 額		213,600,000 円			目的	伯太発電所を再生可能エネルギーの固定価格買取制度が適用になるように改修を行う。
決 算 額 A		213,248,367 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	電気	212,900,000 円			
	その他	諸収入	348,367 円			
	一般財源		0 円			
人件費コスト B		0.2人役	1,536,800 円	総事業費 A+B	214,785,167 円	

【事業内容】

現在発電停止している伯太発電所を再生可能エネルギーの固定価格買取制度が適用になるように改修工事等を行った。

○主な工事

伯太発電所発電施設機器製作据付工事	153,600,000 円
伯太発電所導水路等整備工事	40,055,040 円
伯太発電所水圧鉄管改修工事	6,453,000 円
伯太発電所鋼製付属施設製作据付工事	3,348,000 円
伯太発電所越流堤スクリーン内補修工事	1,274,400 円
伯太発電所越流堤他改修工事	594,000 円



新しくなった伯太発電所



運転開始式の様子

【繰越明許】

決算事項別明細書

P261

大事業	40	多彩な魅力と創造力豊かなまちづくり			担当部署	商工観光課
中事業	21	商工業の振興（特別会計）			予算科目	会計 32 電気事業特別会計
小事業	02	伯太発電所改修事業費				款 01 電気事業費
事業開始年度		平成27年度				項 01 水力発電事業費
事業進捗度		—				目 02 施設整備費
予 算 額		31,969,000 円			目的	伯太発電所を再生可能エネルギーの固定価格買取制度が適用になるように改修を行う。
決 算 額 A		31,968,240 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	電気	31,900,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		68,240 円			
人件費コスト B		0.1人役	768,400 円	総事業費 A+B	32,736,640 円	

【事業内容】

現在発電停止している伯太発電所を再生可能エネルギーの固定価格買取制度が適用になるように発電所建屋建設を行った。

伯太発電所建築工事

31,968,240 円



新しくなった伯太発電所

					決算事項別明細書		P287															
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	下水道課																
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計														
小事業	—	—				款	01	公共下水道事業費														
事業開始年度		昭和52年度				項	—	—														
事業進捗度		—				目	—	—														
予 算 額		1,055,200,000 円			目的	排水区域内の汚水を終末処理場を有する流域下水道に接続し処理する事業及び雨水排水事業にて、快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全と浸水対策を図る。																
決 算 額 A		715,622,894 円																				
財源内訳	国・県支出金	国1/2	200,750,000 円																			
	地方債	下水過疎	320,700,000 円																			
	その他	負担金使用料外	160,773,984 円																			
	一般財源		33,398,910 円																			
人件費コスト B		8.0人役	57,545,854 円		総事業費 A	715,622,894 円																
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																
【一般管理費】		26,497,253円	0円	0円	25,093,635円	1,403,618円																
公共下水道事業の普及関連経費及び一般管理費																						
【雨水処理費】		6,145,145円	0円	0円	0円	6,145,145円																
雨水ポンプ場（新十神、浦ヶ部）の定期的な維持管理																						
【汚水処理費】		121,363,594円	0円	0円	120,996,839円	366,755円																
うち人件費 17,845,911円																						
公共下水道の管路及びマンホールポンプ（35基）の定期的な維持管理費																						
宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の維持管理負担金																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>処理区名</th> <th>供用開始戸数(戸)</th> <th>接続戸数(戸)</th> <th>接続率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来処理区</td> <td>6,407</td> <td>5,207</td> <td>81.3</td> </tr> <tr> <td>吉佐処理区</td> <td>117</td> <td>62</td> <td>53.0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,524</td> <td>5,269</td> <td>80.8</td> </tr> </tbody> </table>		処理区名	供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)	安来処理区	6,407	5,207	81.3	吉佐処理区	117	62	53.0	合計	6,524	5,269	80.8	⇒米子市へ接続		
処理区名	供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)																			
安来処理区	6,407	5,207	81.3																			
吉佐処理区	117	62	53.0																			
合計	6,524	5,269	80.8																			
【公共下水道建設費】		340,236,480円	113,450,000円	198,400,000円	14,156,000円	14,230,480円																
うち人件費 25,070,344円																						
○平成27年度整備概要																						
整備地区	飯島処理分区の一中周辺・臼井、さぎの湯処理分区の東飯梨、吉佐処理区																					
整備面積	7.89ha	管路延長	2,232.75m																			
○平成27年度未整備済面積		安来処理区	463.41ha	吉佐処理区	16.59ha																	
【公共下水道建設費（雨水）】		205,244,791円	87,300,000円	106,900,000円	0円	11,044,791円																
うち人件費 14,629,599円																						
旧勤労青少年ホーム解体工事（南十神ポンプ場電気棟建設用地に供するため）																						
南十神ポンプ場建設工事の着手（平成29年度供用開始）																						
西ノ川雨水渠整備																						
【流域下水道費】		16,135,631円	0円	15,400,000円	527,510円	208,121円																
宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の建設費負担金																						
※翌年度繰越額		307,500,000円																				

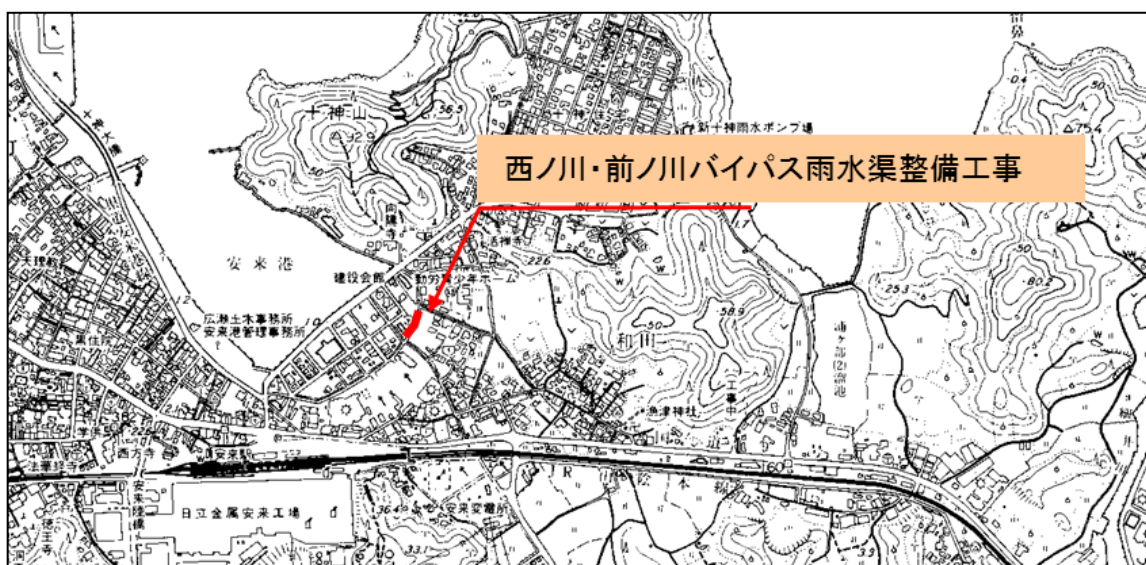
【繰越明許】

決算事項別明細書

P289

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	下水道課
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計 51 下水道事業特別会計
小事業	34	公共下水道改良費（雨水）				款 01 公共下水道事業費
事業開始年度		平成27年度				項 03 下水道建設費
事業進捗度		—				目 01 公共下水道建設費
予 算 額		54,000,000 円			目的	南十神地区の雨水対策を実施し、浸水被害を防ぐ。
決 算 額 A		53,951,420 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2	25,242,000 円			
	地方債	下水過疎	28,700,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		9,420 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	53,951,420 円

西ノ川・前ノ川バイパス雨水渠整備工事



						決算事項別明細書		P291		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり				担当部署		下水道課		
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）				予算科目	会計	51	下水道事業特別会計	
小事業	—	—					款	02	特定環境保全公共下水道事業費	
事業開始年度		平成8年度					項	—	—	
事業進捗度		—					目	—	—	
予 算 額		33,900,000 円				目的	排水区域内の汚水を終末処理場を有する流域下水道に接続し処理する事業にて、快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全を図る。			
決 算 額 A		29,432,228 円								
財源内訳	国・県支出金	0 円								
	地方債	下水	1,700,000 円							
	その他	使用料外	27,316,930 円							
	一般財源	415,298 円								
人件費コスト B		1.0人役	3,743,249 円		総事業費 A		29,432,228 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【一般管理費】		825,335円	0円	0円	786,851円	38,484円	特定環境保全公共下水道事業の普及関連経費及び一般管理費			
【汚水処理費】		26,863,826円	0円	0円	26,530,079円	333,747円	うち人件費 3,743,249円 特定環境保全公共下水道の管路及びマンホールポンプ（29基）の定期的な維持管理費 宍道湖流域下水道（東部処理区）の維持管理負担金			
処理区名		供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)						
広瀬処理区		1,203	996	82.8						
【流域下水道費】		1,743,067円	0円	1,700,000円	0円	43,067円	宍道湖流域下水道（東部処理区）整備事業の建設費負担金			

					決算事項別明細書		P291	
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	下水道課		
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計
小事業	—	—				款	03	農業集落排水事業費
事業開始年度		昭和63年度				項	—	—
事業進捗度		—				目	—	—
予 算 額		166,300,000 円			目的	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水、汚泥を処理する施設の整備及び適正管理を行い、農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善、公共用水域の水質保全等を図る。		
決 算 額 A		155,316,994 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/2	7,500,000 円					
	地方債	下水過疎	19,800,000 円					
	その他	使用料外	114,330,345 円					
	一般財源		13,686,649 円					
人件費コスト B		2.0人役	15,426,566 円		総事業費 A	155,316,994 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【一般管理費】		2,678,901円	0円	0円	2,658,901円	20,000円		
		農業集落排水施設事業の普及関連経費及び一般管理費						
【汚水処理費】		125,273,936円	0円	0円	111,668,723円	13,605,213円		
		うち人件費 15,426,566円						
		農業集落排水処理施設（12施設）及びマンホールポンプ（171基）の定期的な維持管理費						
処理施設名		供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)				
宇賀荘農業集落排水		291	229	78.7				
大塚農業集落排水		338	299	88.5				
能義農業集落排水		246	189	76.8				
吉田農業集落排水		117	85	72.6				
西比田農業集落排水		246	186	75.6				
布部農業集落排水		84	43	51.2				
母里農業集落排水		330	326	98.8				
井尻農業集落排水		90	88	97.8				
安田農業集落排水		496	469	94.6				
赤屋農業集落排水		62	53	85.5				
古市農業集落排水		41	37	90.2				
横屋農業集落排水		44	33	75.0				
合 計		2,385	2,037	85.4				
【農業集落排水事業改良費】		27,364,157円	7,500,000円	19,800,000円	2,721円	61,436円		
		○農業集落排水施設機能強化対策事業						
		宇賀荘・能義・西比田・井尻・赤屋～処理施設制御装置更新						
		赤屋・大塚～処理施設流量計更新						
		母里～中継ポンプ更新						
		井尻～中継ポンプ制御盤更新						

決算事項別明細書						P295																		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	下水道課																		
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）			会計	51 下水道事業特別会計																		
小事業	—	—			款	04 個別排水処理事業費																		
事業開始年度		平成8年度			項	—																		
事業進捗度		—			目	—																		
予 算 額		7,200,000 円			目的	汚水処理施設の定期的な維持管理を行い、快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全を図る。																		
決 算 額 A		6,195,209 円																						
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円																						
	地 方 債	0 円																						
	そ の 他	使用料	3,950,579 円																					
	一 般 財 源	2,244,630 円																						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A	6,195,209 円																		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																		
【汚水処理費】		6,195,209円	0円	0円	3,950,579円	2,244,630円																		
既設置浄化槽の定期的な維持管理費																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>人 槽</th> <th>設置基数(基)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>6人槽</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>12人槽</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>25～30人槽</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>45～50人槽</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table>							人 槽	設置基数(基)	5人槽	22	6人槽	5	7人槽	38	8～10人槽	9	12人槽	3	25～30人槽	2	45～50人槽	2	合 計	81
人 槽	設置基数(基)																							
5人槽	22																							
6人槽	5																							
7人槽	38																							
8～10人槽	9																							
12人槽	3																							
25～30人槽	2																							
45～50人槽	2																							
合 計	81																							

決算事項別明細書					P295	
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	下水道課
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）			会計	51 下水道事業特別会計
小事業	—	—			款	05 簡易排水事業費
事業開始年度		平成4年度			項	—
事業進捗度		—			目	—
予 算 額		5,200,000 円			目的	汚水処理施設の定期的な維持管理を行い、快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全を図る。
決 算 額 A		3,471,528 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料	2,292,792 円			
	一般財源	1,178,736 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A	3,471,528 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【汚水処理費】	3,471,528円	0円	0円	2,292,792円	1,178,736円

伯太地区処理施設（5施設）及びマンホールポンプ（3基）の定期的な維持管理

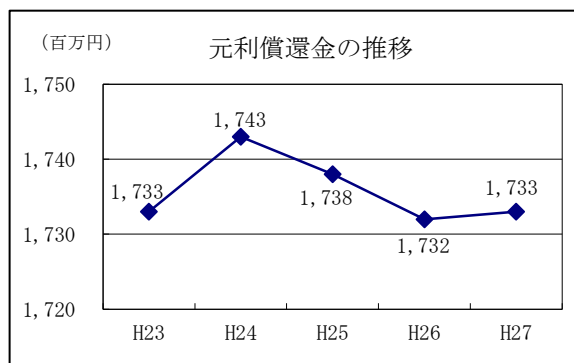
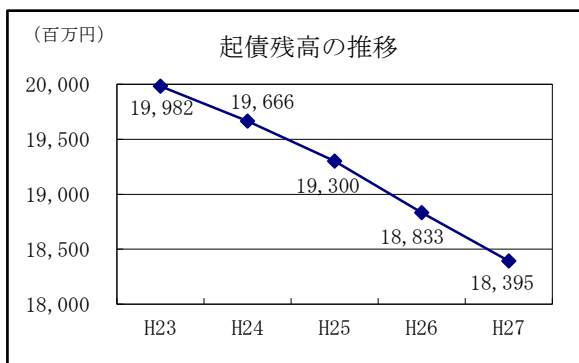
処理施設名	供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)
寸次簡易排水	9	9	100.0
仲村簡易排水	9	9	100.0
与一畑簡易排水	9	9	100.0
粕原簡易排水	14	12	85.7
守合簡易排水	8	8	100.0
合 計	49	47	95.9

決算事項別明細書						P295																				
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	下水道課																				
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）			会計	51 下水道事業特別会計																				
小事業	—	—			款	06 小規模集合排水処理整備事業費																				
事業開始年度		平成16年度			項	—																				
事業進捗度		—			目	—																				
予 算 額		3,300,000 円			目的	汚水処理施設の定期的な維持管理を行い、快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全を図る。																				
決 算 額 A		2,337,656 円																								
財源内訳	国・県支出金	0 円																								
	地方債	0 円																								
	その他	使用料	948,284 円																							
	一般財源	1,389,372 円																								
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A	2,337,656 円																				
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【汚水処理費】 2,337,656円 0円 0円 948,284円 1,389,372円 伯太日次、広瀬布部飯田、西谷地区処理施設（3施設）の定期的な維持管理費																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>処理施設名</th> <th>供用開始戸数(戸)</th> <th>接続戸数(戸)</th> <th>接続率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>布部飯田小規模排水</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>西谷小規模排水</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>66.7</td> </tr> <tr> <td>日次小規模排水</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>86.4</td> </tr> </tbody> </table>							処理施設名	供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)	布部飯田小規模排水	2	2	100.0	西谷小規模排水	9	6	66.7	日次小規模排水	11	11	100.0	合 計	22	19	86.4
処理施設名	供用開始戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)																							
布部飯田小規模排水	2	2	100.0																							
西谷小規模排水	9	6	66.7																							
日次小規模排水	11	11	100.0																							
合 計	22	19	86.4																							

						決算事項別明細書		P295		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり				担当部署		下水道課		
中事業	22	水環境整備の促進（特別会計）				予算科目	会計	51	下水道事業特別会計	
小事業	—	—					款	07	浄化槽市町村整備推進事業費	
事業開始年度		平成15年度					項	—	—	
事業進捗度		—					目	—	—	
予 算 額		143,000,000 円				目的	集合処理区域を外れた地域を浄化槽整備することで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。			
決 算 額 A		137,622,010 円								
財源内訳	国・県支出金	国1/3	16,631,000 円							
	地方債	下水過疎	35,300,000 円							
	その他	分担金使用料外	43,933,902 円							
	一般財源		41,757,108 円							
人件費コスト B		1.5人役	14,801,552 円		総事業費 A		137,622,010 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【一般管理費】		3,416,587円	0円	0円	3,268,169円	148,418円	浄化槽市町村整備推進事業の普及関連経費及び一般管理費			
【汚水処理費】		58,670,423円	0円	0円	34,860,733円	23,809,690円	既設置浄化槽の定期的な維持管理経費			
【浄化槽市町村整備推進事業建設費】		75,535,000円	16,631,000円	35,300,000円	5,805,000円	17,799,000円	うち人件費 14,801,552円			
(単位：基)										
人 槽	26年度末 設置基数	27年度 設置基数	計							
5人槽	149	10	159							
6～7人槽	614	25	639							
8～10人槽	30		30							
11～15人槽	1		1							
16人槽以上	3		3							
合 計	797	35	832							

決算事項別明細書						P297	
大事業	90	その他		担当部署	下水道課		
中事業	21	公債費（特別会計）		予算科目	会計	51 下水道事業特別会計	
小事業	—	—			款	08 公債費	
事業開始年度		平成27年度			項	—	—
事業進捗度		—			目	—	—
予 算 額			1,735,400,000 円	目的	長期債借入分の元利金を延滞なく償還することにより、市債発行団体として市場からの信用力を確保する。		
決 算 額 A			1,733,056,536 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	平準化	542,000,000 円				
	その他	負・分担金 使用料外	224,244,795 円				
	一般財源		966,811,741 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A	1,733,056,536 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【元金償還】	1,433,921,078円	0円	461,000,000円	224,244,795円	748,676,283円
【利子償還】	299,066,350円	0円	81,000,000円	0円	218,066,350円
【一時借入金利子】	69,108円	0円	0円	0円	69,108円



決算事項別明細書						P311
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	水道管理課
中事業	21	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計 41 簡易水道事業特別会計
小事業	11	一般管理費				款 01 水道事業費
事業開始年度		平成27年度				項 01 管理費
事業進捗度		-				目 01 一般管理費
予 算 額		51,778,000 円			目的	簡易水道使用料の賦課徴収委託料や、資産台帳データ作成業務委託料等の一般管理費。
決 算 額 A		50,789,216 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	使用料外	4,682,312 円			
	一般財源		46,106,904 円			
人件費コスト B		0.2人役	1,536,800 円		総事業費 A+B	52,326,016 円

【事業内容】

簡易水道使用料の賦課徴収委託料や、資産台帳データ作成業務委託料等の一般管理費

- 賦課徴収委託料 2,045,000 円
- 資産台帳データ作成業務委託料 4,307,040 円

決算事項別明細書						P311
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	水道管理課
中事業	21	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計 41 簡易水道事業特別会計
小事業	16	原水及び浄水費				款 01 水道事業費
事業開始年度		平成27年度				項 01 管理費
事業進捗度		—				目 02 原水及び浄水費
予 算 額		36,816,000 円			目的	原水の取水設備及び浄水設備の維持管理を行うことにより、安全で良質な飲料水を供給する。
決 算 額 A		32,345,698 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	使用料	18,895,000 円			
	一般財源		13,450,698 円			
人件費コスト B		0.8人役	6,147,200 円		総事業費 A+B	38,492,898 円

【事業内容】

取水・浄水施設41箇所の維持管理と、安全で良質な飲料水を供給するため、定期的な水質検査と施設の改良・修繕工事を行った。

○ 施設改良工事

- ・ 西比田浄水場ろ過池更生工事 4,374,000 円
- ・ 原代浄水場インバータファン取替工事 1,188,000 円



西比田浄水場ろ過池更生工事



原代浄水場インバータファン取替工事

【繰越明許】

			決算事項別明細書		P311		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	水道管理課	
中事業	21	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計 41 簡易水道事業特別会計	
小事業	16	原水及び浄水費				款 01 水道事業費	
事業開始年度		平成27年度				項 01 管理費	
事業進捗度		—				目 02 原水及び浄水費	
予 算 額		19,980,000 円				目的	落雷被害により破損した下十年畑浄水場の修繕を図る
決 算 額 A		19,980,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	19,980,000 円					
人件費コスト B		0.1人役	768,400 円		総事業費 A+B	20,748,400 円	

【事業内容】

落雷被害によって、大きく破損した下十年畑浄水場の非常用発電機を含む電気設備等の修繕を行った。

- ・ 下十年畑浄水場他落雷に伴う修繕業務 19,980,000 円



下十年畑落雷に伴う修繕



下十年畑落雷に伴う修繕

決算事項別明細書					P313			
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	水道管理課		
中事業	21	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計	41	簡易水道事業特別会計
小事業	21	配水及び給水費				款	01	水道事業費
事業開始年度		平成27年度				項	01	管理費
事業進捗度		—			目	03	配水及び給水費	
予 算 額		45,038,000 円			目的	配水池、配水管等の配水設備と、量水器等の給水設備の維持管理を行い、安全で良質な飲料水を供給する。		
決 算 額 A		39,455,087 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	使用料負担金外	30,529,433 円					
	一般財源	8,925,654 円						
人件費コスト B		0.8人役	6,147,200 円		総事業費 A+B	45,602,287 円		

【事業内容】

配水管や施設等の維持管理及び浄水場1箇所、ポンプ所6箇所、配水池1箇所の修繕を行った。
また、設備更新や水道管改良及び、道路改良工事等に伴う水道管支障移転工事を行った。

○ 施設改良工事

- ・ 一般県道草野横田線（東比田2工区）社会資本総合整備交付金（改良）事業に伴う水道管移転工事 1,198,800 円
- ・ 草野横田線（草野工区）防災安全交付金（改築）工事に伴う水道管移転工事 1,991,520 円
- ・ 伯太地区電柱撤去工事 5,400,000 円



一般県道草野横田線（東比田2工区）社会資本総合整備交付金（改良）事業に伴う水道管移転工事



伯太地区電柱撤去工事

				決算事項別明細書		P313	
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	水道管理課	
中事業	21	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計	41 簡易水道事業特別会計
小事業	29	生活基盤近代化事業費				款	01 水道事業費
事業開始年度		平成27年度				項	02 管理費
事業進捗度		—				目	01 生活基盤近代化事業費
予 算 額		171,100,000 円			目的	施設改良により、漏水修理費等の維持管理費の削減と、良質な水道水の安定供給を図る。	
決 算 額 A		170,439,326 円					
財源内訳	国・県支出金	国4/10	62,400,000 円				
	地方債	簡水・過疎	93,600,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		14,439,326 円				
人件費コスト B		1.4人役	10,757,600 円		総事業費 A+B	170,439,326 円	

【事業内容】

山佐簡易水道施設の老朽化に伴い各種基幹施設の整備を行い、水質の向上と安全で安心した水道の供給を図るため、浄水場及び配水管の整備改良を行った。

○ 事業内容

(単位：円)

費目	決算額	内容
本工事費	163,449,360	下記内訳のとおり
調査費	3,472,200	実施設計業務委託料
事務費	3,517,766	
合計	170,439,326	

○ 工事内訳

- ・ 上山佐中口地内配水管改良工事 45,186,120 円
 - ・ 下山佐奥谷地内配水管改良工事 30,693,600 円
 - ・ 山佐浄水場発電機設備更新工事 20,736,000 円
 - ・ 上山佐中口地内配水管改良（その2）工事 8,640,000 円
 - ・ 山佐浄水場改良工事 27,540,000 円
 - ・ 山佐浄水場改良（その2）工事 10,476,000 円
 - ・ 下山佐奥谷地内配水管改良（その2）工事 20,177,640 円
- 計 163,449,360 円



上山佐中口地内配水管改良工事



山佐浄水場改良工事

決算事項別明細書					P313			
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	水道管理課		
中事業	21	水環境整備の促進（特別会計）			予算科目	会計	41	簡易水道事業特別会計
小事業	30	簡易水道統合整備事業費				款	01	水道事業費
事業開始年度		平成27年度				項	02	管理費
事業進捗度		-				目	02	簡易水道統合整備事業費
予 算 額		349,252,000 円			目的	簡易水道等施設の統合再編を図ることにより、上水道・簡易水道事業統合後の経営の効率化を図る。		
決 算 額 A		340,446,899 円						
財源内訳	国・県支出金	国4/10	92,848,000 円					
	地方債	簡水・過疎・辺地	240,400,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		7,198,899 円					
人件費コスト B		1.5人役	11,526,000 円		総事業費 A+B	351,972,899 円		

【事業内容】

現在、上水道事業1区域、簡易水道事業等16区域の合計17の事業区域で水道事業を行っているが、これらを10区域の事業区域に再編統合を行い、安定した事業運営を図るため、配水池及び浄水場や送・配水管の整備事業を行った。

○ 事業内訳

(単位：円)

費目	決算額	内容
本工事費	275,915,160	下記内訳のとおり
調査費	62,647,560	実施設計業務委託料他
土地購入費	297,337	施設建設用地購入費
事務費	1,586,842	
合計	340,446,899	

○ 工事内訳

・ 上十年畑配水池築造工事	38,124,000 円
・ 上十年畑配水池整備工事	26,508,600 円
・ 下十年畑浄水場整備工事	40,296,960 円
・ 上十年畑地区送・配水管布設工事（その1）	50,848,560 円
・ 上十年畑地区送・配水管布設工事（その2）	37,913,400 円
・ 西谷地区送水管布設（その1）工事	34,484,400 円
・ 西谷地区送水管布設（その2）工事	32,556,600 円
・ 西谷浄水場改良工事	7,992,000 円
・ 上十年畑原田地区配水管改良工事	7,190,640 円
計	275,915,160 円

○ 調査費

・ 統合簡易水道事業実施設計委託業務（その2）	31,640,760 円
・ 統合簡易水道事業実施設計委託業務（その3）	30,858,840 円
・ 簡易水道事業分筆登記業務	147,960 円
計	62,647,560 円

○ 土地購入費

・ 統合簡易水道事業に伴う土地（購入）売買契約	297,337 円
-------------------------	-----------



上十年畑配水池築造工事



上十年畑配水池整備工事



上十年畑地区送・配水管布設工事（その1）

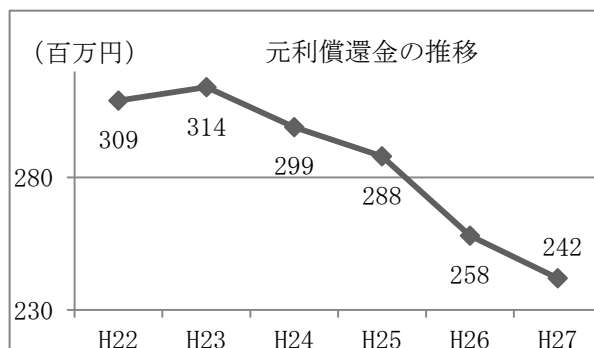
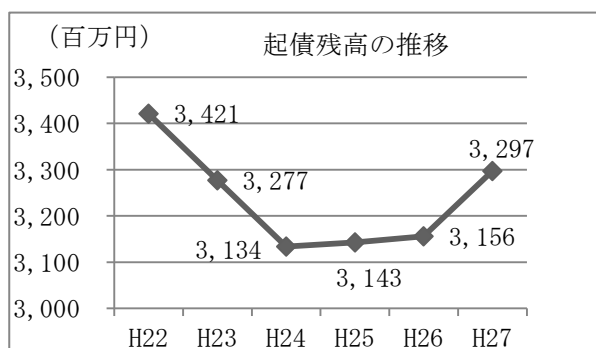


西谷浄水場改良工事

決算事項別明細書						P315
大事業	90	その他			担当部署	水道管理課
中事業	21	公債費（特別会計）			会計	41 簡易水道事業特別会計
小事業	—	—			款	02 公債費
事業開始年度		平成27年度			項	01 公債費
事業進捗度		—			目	—
予 算 額		241,924,000 円			目的	長期借入分の元利金を遅滞なく償還することにより、市債発行団体として市場からの信用力を確保する。
決 算 額 A		241,598,530 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料	82,802,927 円			
	一般財源	158,795,603 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,536,800 円		総事業費 A+B	243,135,330 円

【事業内容】

○ 元金	193,549,575 円
○ 利子	48,043,449 円
○ 一時借入金利子	5,506 円
計	241,598,530 円



					決算事項別明細書		P335	
大事業	91	その他			担当部署	母里財産区		
中事業	11	母里財産区			予算科目	会計	61	母里財産区特別会計
小事業	—	—				款	—	—
事業開始年度		昭和27年度				項	—	—
事業進捗度		—				目	—	—
予 算 額		600,000 円			目的	財産区所有財産の適正な維持管理		
決 算 額 A		2,771 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	繰入金	2,771 円					
	一般財源	0 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	2,771 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【一般管理費】		0円	0円	0円	0円	0円		
【財政調整基金費】		2,400円	0円	0円	2,400円	0円		
・基金の状況		(単位：円)						
26年度末基金残高		9,582,781						
27年度基金の動き	新規積立	0						
	利子	2,400						
	取崩	0						
27年度末基金残高		9,585,181						
【造林資金返済基金費】		371円	0円	0円	371円	0円		
・基金の状況		(単位：円)						
26年度末基金残高		1,488,362						
27年度基金の動き	新規積立	0						
	利子	371						
	取崩	0						
27年度末基金残高		1,488,733						

					決算事項別明細書		P349
大事業	91	その他			担当部署	井尻財産区	
中事業	12	井尻財産区			予算科目	会計	62 井尻財産区特別会計
小事業	—	—				款	— —
事業開始年度		昭和27年度				項	— —
事業進捗度		—				目	— —
予 算 額		150,000 円			目的	財産区所有財産の適正な維持管理	
決 算 額 A		25,453 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	財産収入	7,653 円				
	一般財源	17,800 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	25,453 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【一般管理費】		17,800円	0円	0円	0円	17,800円	
・ 管理会の開催							
平成28年3月11日						17,800 円	
【財政調整基金費】							
・ 基金の状況		7,653円	0円	0円	7,653円	0円	
(単位：円)							
26年度末基金残高					28,306,677		
27年度基金の動き	新規積立						
	利子			7,653			
	取崩						
27年度末基金残高					28,314,330		

					決算事項別明細書		P363		
大事業	91	その他			担当部署		赤屋財産区		
中事業	13	赤屋財産区			予算科目	会計	63	赤屋財産区特別会計	
小事業	—	—				款	—	—	
事業開始年度		昭和31年度				項	—	—	
事業進捗度		—				目	—	—	
予 算 額		110,000 円			目的	財産区所有財産の適正な維持管理			
決 算 額 A		56,387 円							
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他	財産収入	3,187 円						
	一般財源		53,200 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	56,387 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
【一般管理費】		53,200円	0円	0円	0円	53,200円			
・ 管理会の開催									
平成27年6月23日						24,800 円			
平成28年3月18日						24,800 円			
・ 負担金									
島根県水源林造林協議会負担金						3,600 円			
【財政調整基金費】		3,187円	0円	0円	3,187円	0円			
・ 基金の状況						(単位：円)			
26年度末基金残高						10,623,656			
27年度基金の動き	新規積立								
	利子					3,187			
	取崩								
27年度末基金残高						10,626,843			